

教育目標

1. 本校の教育目標

自ら考え、意欲をもって行動し、豊かに表現できる子を育成する。

そのため、次の目標を設定する。

- (1) 人の話をしっかり聞く子
- (2) おもいやりのある子
- (3) 自分の考えをもつ子
- (4) 力いっぱい活動する子

2. 指導の重点

1. 学び

- (1) 「読む・書く・聞く・話す・計算」の基礎学力を身につけた子を育てる。
- (2) 人の話をしっかり聞き、意欲をもって学習できる子を育てる。
- (3) 自分で考え、判断し、自分の言葉で伝える子を育てる。

2. 行動

- (1) 進んで挨拶ができる子を育てる。
- (2) だれとでもなかよく協力し、学校生活の向上がはかれる子を育てる。
- (3) 活動を計画し、実践し、反省ができる子を育てる。

3. おもいやり

- (1) 友達をおもいやり、元気に遊べる子を育てる。
- (2) 命を大切にし、安全や健康を考え行動できる子を育てる。
- (3) 奉仕的な活動に参加できる子を育てる。

3. 教育の基本方針

- ①教育の基本は教育目標の達成にあり、そのために社会の推移—現状や児童の実態を良く分析し、全職員の共通理解のもとに意図的・計画的な教育実践を図る。
- ②学級・学年の枠を越え、全職員が全校的視野から協力し合って指導にあたる。
- ③実践にあたっては、「教えることは教わること」という児童の側に立った見方・考え方を基本に、児童理解に努め、信頼関係を密にするようにつとめる。
- ④学習指導要領を基準とし、基礎基本及び自然的・社会的体験を重視した教育課程を編成し、全職員が研鑽を積んで専門職としての見識を高める。

4. 本年度の努力点

- ①教師の授業力向上を推進し、学力の向上を図る。
- ②児童一人ひとりの発達段階を考慮し、温もりある学級づくりに努める。
- ③学校内外の安全確保を目指し、地域・保護者の連携を図る。